



株式会社 夢真ビーネックスグループ

証券コード:2154

第18期

# 中間株主通信

2021年7月1日から2021年12月31日まで



幸せな仕事を通じて  
ひとりひとりの可能性をひらく社会に

## 株主の皆さまへ



社員(働く人)から「一番いい会社」だと思ってもらうことが成長の一番の近道です。

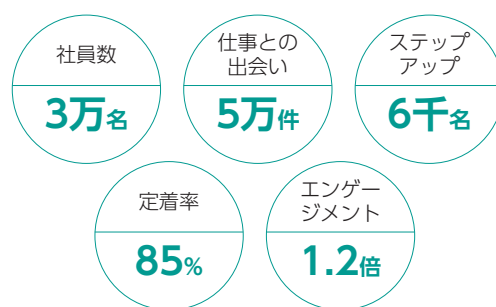
代表取締役会長兼CEO  
**西田 穰**

コロナ禍の厳しい社会情勢が依然として続いています  
が、国内製造業の需要は着実に回復に向かっています。当  
社は2022年6月期第2四半期の決算発表を終え、当初計画  
よりも順調に推移しているため、通期業績予想の上方修正  
を行いました。これは事業環境が回復していることもあり  
ますが、昨年4月の経営統合によるシナジーが想定よりも  
早く表れていることがあげられます。

当社は2021年8月、中期経営計画(期間:2021年7月～  
2025年6月)として「BY25」を発表し、計画値(=コミット  
メント)として売上高2,000億円、EBITDA 160億円、目標  
値(=チャレンジ)として売上高2,500億円、EBITDA 250  
億円の達成を掲げました。想定よりも早いペースで稼働率  
や退職率の改善が進んでいることもあり、再び拡大フェー  
ズへ入るための採用投資、ならびに更なるシナジー効果を  
生み出すための統合関連投資を前倒しで実施することも  
決めました。今後しばらくは先行投資期間となりますが、  
それは「BY25」で掲げたチャレンジ目標である売上高  
2,500億円、EBITDA 250億円の達成を視野に入れたもの  
であり、中長期的な企業価値向上の実現に取り組んでいく  
ためであります。

昨年8月、中期経営計画と併せて当社の「パーパス  
(Purpose)」を発表しました。当社は人材派遣を生業とし  
ていることもあり、「人材」を軸として、社員に対し、お客様  
に対し、社会に対して必要不可欠な存在たり得るかを希求  
した結果、「幸せな仕事を通じてひとりひとりの可能性を

ひらく社会に」をパーパスとし、その実現により社会に貢  
献することが当社の存在意義であるという考えに行きつ  
きました。さらに「パーパス」実現に向けた数々の取り組み  
の中から特に重要であると思われる5つの項目を「重要指  
数」として取り上げ、中期経営計画と併せて2025年6月期  
の達成目標を設定しました。



私は常々、社員(働く人)から「一番いい会社」だと思っ  
てもらうことが成長の一番の近道だと言っています。社員の  
満足度が高ければ、社員の働きを通してお客様の満足度も  
上がり、社会の評価も高まっていく。結果として業績の向  
上につながると考えています。5つの重要指数は社員の満  
足度を測る物差しであり、目標達成ができていれば自ずと  
中期経営計画のチャレンジ目標も達成できると考えてい  
ます。

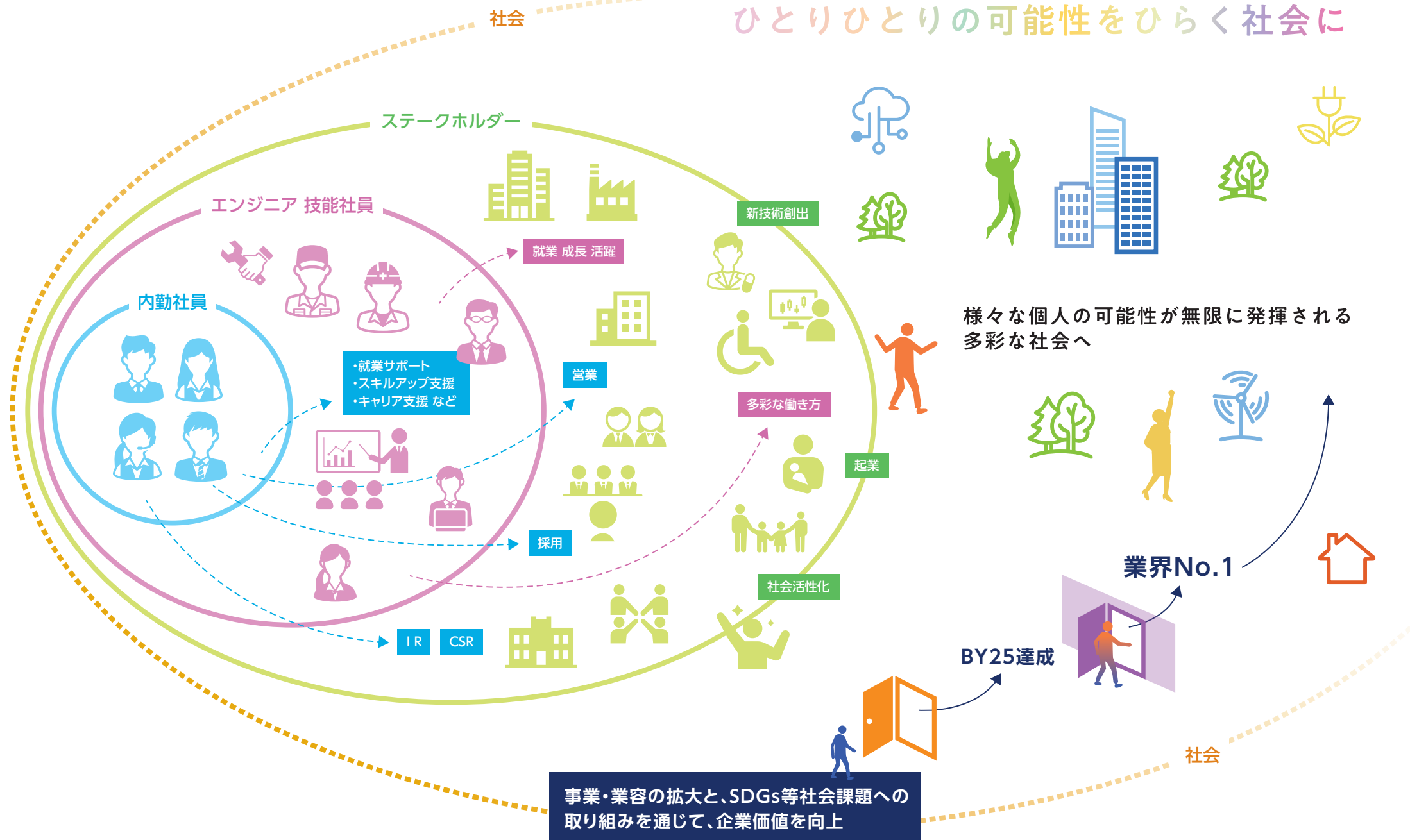
株主の皆さまにおかれましては、今後とも変わらずご支  
援・ご鞭撻を賜りたく、よろしくお願いいたします。

## 「パーパス」と「幸せ指数」を設定しました

当社は、我々グループのありたい姿、目指すべき姿として『幸せな仕事を通じてひとりひとりの可能性をひらく社会に』というパーパスを設定しています。

働く人ひとりひとりの「幸せな仕事」に向けて、たくさんの扉を創り続けること。それが私たちの役割です。

幸せな仕事を通じて  
ひとりひとりの可能性をひらく社会に



## 幸せ指数の紹介

中期経営計画「BY25」の期間におけるパーパスの達成度を測る指標として5つの「幸せ指数」を設定しました。

進捗状況に関しては、当社ホームページにて公開します。

<https://www.yumeshin-benext.co.jp/purpose/#initiatives>

社員数

2025年6月末時点

30,000名

当社パーパスの広がりを示す尺度として、社員数の増加を目指します。

仕事との  
出会い

2025年6月末時点（累計）

50,000件

当社グループは、新しい仕事に就業する機会（パーパスにおける「扉」）が増えることは重要だと考えます。

当社グループでの就業を通じて、新たな仕事との出会いを増やしていきます。

ステップ  
アップ

2025年6月末時点（累計）

6,000名

未経験の社員であっても、成長し活躍する力を身に付ける機会（トレーニング・研修、キャリア相談等）を活用することで、個人の可能性を上げることができます。

そこで、国内エンジニアのうち、当社が認定するミドルレベルに到達する社員の累計数を、パーパス実現度を測る指標の一つとします。

定着率

2025年6月期年度平均

85%

社員の継続的な就業による定着率の向上に取り組むものの、当社パーパスの価値観では、仕事ぶりが評価され客先へ転職することも、次の成長機会へのステップと捉え、個人にとって必要な選択肢であると考えます。客先への移籍者数を含め、年度ごとの定着率向上を幸せ指数の一つとします。

エンゲージメント

2022年6月期末から2025年6月期末までのスコア上昇率

1.2倍

当社パーパスの推進には、社員がやりがいを持って就業している状況であることが重要であると考えています。そのため、「当社グループ企業を他の人に薦めるか」、「キャリア相談や就業先との関係におけるバックアップ体制に満足しているか」等のエンゲージメント調査を実施し、そのスコアの向上に努めます。

### 非財務指標に関する 開示について

#### ● 統合レポートを発行しました

2021年6月期の統合レポートをホームページにて公開しています。

[https://www.yumeshin-benext.co.jp/ir/library/integrated\\_report/integrated\\_report\\_2021.pdf](https://www.yumeshin-benext.co.jp/ir/library/integrated_report/integrated_report_2021.pdf)



#### ● 非財務情報についての開示

詳細な非財務情報については、当社ホームページにて公開・更新してまいります。

<https://www.yumeshin-benext.co.jp/sustainability/non-financial/>



### Q:今回授与された安全衛生グループ賞はどのような賞ですか？

人員が一定数以上の大きな現場が審査対象で、その中で安全かつ衛生的に現場を進められた人に贈られる賞です。今回は現場監督だけで70〜80名、職人も含めるとおよそ100名の対象者がいました。そのような大勢の中から選ばれたので、大変嬉しいです。

### Q:なぜ評価されたと思いますか？

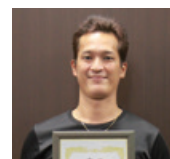
現場で職人と良い関係を築けたことが選ばれた理由なのかなと思っています。仕事を離れたところでも関わりを持つことで信頼を得ることができ、注意をした際もすんなり聞き入れてくださいました。職人との関係は、常に自分の方が下で教わる側だと思って接しています。

### Q:将来のビジョンについてどう考えていますか？

近々では、2級管工事施工管理技術検定の試験合格を目指します。そして資格取得や経験を積むことで年収を上げて、好きな車を購入したいです。

### M・Kさん

株式会社夢真



過去に一度夢真を退職するも再度入社したMさん。現在は主に設備工事現場に従事しています。2021年8月には、稼働先企業様より「安全衛生グループ賞」を授与されました。

### Q:新卒入社後、初めて社会人として働いてみていかがでしたか？

私はシステム系の大学を卒業したこともあり、開発系のキャリアを志望して入社しましたが、初めての配属先での業務は、ExcelやWordを使う業務が多く、少し期待していたものと違いました。あまり仕事を振ってもらえず、時間を持て余すことも多かったので、担当営業の方に現場を変えてほしいと相談しました。

### Q:今の現場へ移られてからはどうですか？

半導体開発の企業でアプリケーション開発の仕事をしています。配属当初は、システム工場の計器の推移をアプリケーションで見られるようにする開発実験を担当させていただきました。初めてSwiftというプログラミング言語を使用しましたが、前任者の資料などを見て調べたりしながら覚えました。今は工場内の人の動きを管理するために、位置情報に関する研究をするプロジェクトに参加しています。とてもチャレンジングな職場環境なので色々なことに挑戦させていただいています。

### Q:今の仕事は楽しいですか？

やるのがたくさんあって楽しいです。新しいことにもチャレンジできますし、何よりアプリケーションを作ることに憧れがあったので、今の仕事に就けて本当に良かったです。

### T・Kさん

株式会社夢テクノロジー



機電系の現場に所属しながらアプリケーション開発などの仕事に携わるTさん。初めての配属先に馴染めず、思い切って配属先変更を相談したところ、今はやりがいのある仕事に喜びを感じています。

### Q:なぜ日本へ来ようと思ったのですか？

ミャンマーでコンピューターサイエンスを専攻して学位を取得したものの、ミャンマー国内ではその学位を活かせる就職先が見つかりませんでした。元々日本へ行くことが夢だったこともあり、日本行きを決めました。ただ当時は全く日本語が話せなかったため、渡航前に1年ほど日本語を勉強して日本語能力検定4級を取得しました。渡航後も勉強を続け、今は1級を取得しています。

### Q:夢テクノロジーに入社してみてどうですか？

夢テクノロジーであれば自分が勉強してきたことが活かせると思い入社しました。また、既に外国の方が活躍されていることも入社を決めた理由の一つです。営業担当の方も尽力してくれたおかげで、やりたい仕事ができます。

### Q:現在の業務内容に関して教えてください。

配属先であるお客様企業が持っている製造管理システムを開発する仕事をしています。プログラミングは、最初から書くより既に動いているプログラムのソースコードに手を加えていく方が難しいのですが、お客様からの要望を聞いて変更を加えていくことができるようになった時に成長を感じました。チームリーダーからも評価していただき嬉しかったです。

### K・Kさん

株式会社夢テクノロジー



ミャンマー出身のKさんは、2014年に来日し、日本語学校で2年間、情報系の専門学校で2年間学んだ後に夢テクノロジーへ入社しました。

### Q:どのような業務を行っていますか？

Iさん:自動車電装部品メーカー内で、先進運転支援システムに関わる「画像認識技術」の開発業務を請負っています。2年前にお客様より「これから注力していく画像認識技術開発業務を請負えないか」と相談を受けたことがきっかけです。当初経験者が少数だったので、「挑戦したい」という自己成長意欲の強い3名でチームを結成しましたが、現在では約50名のチームになりました。

### Q:先進運転支援システムにおける画像認識技術とは、具体的にどんな技術ですか？

Uさん:先進運転支援システムは、ドライバーの安全を守るために、事故を未然に防いだり運転の負担を軽減させたりする機能です。その機能を実現するためには、「認識、操作、判断」が必要です。その中で私たちのチームでは、「認識(=画像認識)」を担当しています。具体的には人や道路標識、道路の白線、ナンバープレートなどを自動車が認識する機能が正しく働いているかを確認し、不具合があれば開発者へフィードバックを行うことを繰り返しながら、システムを開発しています。

### Q:今後の展望は？

Iさん:画像認識技術に対するお客様のニーズは高まっていますが、AI(人工知能)にも対応できる強いエンジニア集団を作っていきたいと思っています。IT領域では、社会的ニーズの変化の速さに対応できなければ、お客様からパートナーとして選ばれることはありません。そのためには、先手を打って新しい技術を察知し、学び、習得することが必要です。

Uさん:AIにおいても、当社のAIエンジニア育成研修を経て、様々な知識や技術をマスターしているエンジニアがいます。「同じことを継続することが正解である」という考えの企業もありますが、当社は「継続し、さらに付加価値を提供する」ために日々技術を磨き、次に挑み続けています。

### I・Mさん

株式会社ビーネックスソリューションズ



### U・Mさん

株式会社ビーネックスソリューションズ



今や社会のトレンドでもある「自動運転技術」。先進技術開発に挑戦し続ける想いと取り組み内容を聞きました。

## 会社・株式情報 (2021年12月31日時点)

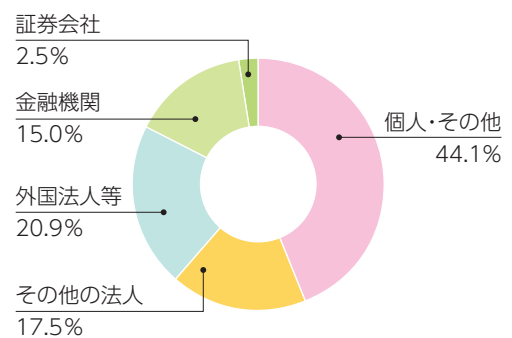
|       |                                                                                                                 |
|-------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 社名    | 株式会社夢真ビーネックスグループ                                                                                                |
| 本社所在地 | 〒105-0021 東京都港区東新橋2-14-1<br><a href="https://www.yumeshin-benext.co.jp/">https://www.yumeshin-benext.co.jp/</a> |
| 代表者   | 代表取締役会長兼CEO 西田 穰<br>代表取締役社長兼COO 佐藤 大央                                                                           |
| 設立    | 1997年8月                                                                                                         |
| 資本金   | 4,439百万円                                                                                                        |

|           |                             |
|-----------|-----------------------------|
| 証券コード     | 2154                        |
| 上場金融商品取引所 | 東京証券取引所市場第一部<br>※プライム市場移行予定 |
| 発行可能株式総数  | 360,000,000株                |
| 発行済株式総数   | 91,010,078株                 |
| 株式売買の単位   | 100株                        |
| 株主数       | 23,126名                     |

### 大株主の状況

| 氏名または名称                                                                                                                 | 所有株式数(株)  | 持株比率(%) |
|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------|---------|
| 中山 隼雄                                                                                                                   | 8,378,000 | 9.20    |
| 株式会社アミューズキャピタル                                                                                                          | 8,240,000 | 9.05    |
| 日本マスタートラスト<br>信託銀行株式会社(信託口)                                                                                             | 6,881,500 | 7.56    |
| 佐藤 淑子                                                                                                                   | 5,809,054 | 6.38    |
| 有限会社志                                                                                                                   | 5,785,256 | 6.35    |
| 株式会社日本カストディ銀行(信託口)                                                                                                      | 5,073,405 | 5.57    |
| 佐藤 大央                                                                                                                   | 2,553,578 | 2.80    |
| 株式会社夢真ビーネックスグループ                                                                                                        | 2,404,190 | 2.64    |
| STATE STREET LONDON CARE OF STATE STREET<br>BANK AND TRUST, BOSTON SSBTC A/C UK<br>LONDON BRANCH CLIENTS-UNITED KINGDOM | 1,664,900 | 1.82    |
| 株式会社アミューズキャピタルインベストメント                                                                                                  | 1,240,000 | 1.36    |

### 所有者別株式分布状況



## 株主メモ

|                    |                                                                                                                                                                                                 |                                                                                                               |
|--------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 事業年度               | 毎年7月1日から翌年6月30日まで                                                                                                                                                                               |                                                                                                               |
| 剰余金の配当基準日          | 6月30日(中間配当は12月31日)                                                                                                                                                                              |                                                                                                               |
| 定時株主総会             | 毎年9月                                                                                                                                                                                            |                                                                                                               |
| 株主名簿管理人            | 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社                                                                                                                                                                  |                                                                                                               |
| 同事務取扱場所            | 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部                                                                                                                                                              |                                                                                                               |
| 郵送物送付先<br>／電話お問合せ先 | <div> <b>■ 証券会社に口座をお持ちの方</b><br/>お取引の証券会社となります </div>                                                                                                                                           | <div> <b>■ 特別口座の場合</b><br/>三井住友信託銀行株式会社 証券代行部<br/>〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号<br/>☎0120-782-031(フリーダイヤル) </div> |
| 公告の方法              | 電子公告(当社ホームページに掲載) <a href="https://www.yumeshin-benext.co.jp/e_publicnotice/">https://www.yumeshin-benext.co.jp/e_publicnotice/</a><br>ただし、やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合には、日本経済新聞に掲載して行います。 |                                                                                                               |

#### (ご注意)

- 未払配当金の支払、支払明細発行については、上記の「特別口座の場合」の郵送物送付先／電話お問合せ先をご利用ください。
- 単元未満の買取以外の株式売買はできません。株券電子化前に名義書換を失念してお手元に他人名義の株券がある場合は至急ご連絡ください。

